



指扇中だより



～WE LOVE SASHIOGI!～

〒331-0078 さいたま市西区西大宮 3-31-1 TEL 048(624)6234 FAX 048(624)2479

『夏休みに向けて』

校長 しおみつ よしひさ
汐満 禎久

先週は、梅雨の中休みを感じたり、雨が降ったりと天気的不安定さに体調を崩さないか心配になる日が続きました。天気予報を見る限りでは、7月に入っても梅雨が明けるまでは、はっきりしない天気がしばらく続くようですが、プールで泳ぐ生徒たちとって、水の冷たさを心地よく感じる季節に入ってまいりました。

さて、70日間の1学期もあと実質登校14日で終了となります。委員会活動や部活動、そして授業に真剣に取り組む指中生の姿にたくましさを感じることができました。1年生は中学校に入学して、戸惑いの中にも輩を見習い、一生懸命に学校生活を送ってきました。2年生は1年生に寄り添いながら、3年生から素敵な伝統を引き継いで行こうと直向きに学校生活を送ってきました。3年生は最高学年として様々な場面でリーダーシップを発揮し、学校の牽引力として活躍してくれました。特に6月に開催された学校総合体育大会では、多くの3年生にとっては最後の大会となりました。そのような中、ソフトボール部、剣道部、卓球部、バトミントン部、陸上部、体操で県大会への出場を果たすことができました(詳細につきましては裏面をご覧ください)。真夏の暑い中での練習が続くこととなりますが、思考し質の高い練習を積み重ねて、堂々たるプレーで活躍してくれることを期待しています。試合会場を巡って印象に残ったことは、出場した生徒の最後まで粘り強くプレーする姿、ベンチから必死に応援する姿が印象的でした。ほんの僅かな差で涙を飲んだ生徒も大勢いました。生徒たちにはぜひ、その悔しさを糧に、自分自身の技術の向上や精神面での飛躍に繋げてほしいと願っています。

このように生徒たちが活気に満ちた学校生活を無事にご送ることができたのも、ご家庭や地域の皆様の日頃からの励ましと支援のお陰であり、感謝しております。

今月22日から夏休みに入り、ご家庭で過ごす時間が長くなります。課題や部活動、家の手伝いなど、意外と忙しいと思いますが、1学期の学習内容を身に付ける絶好の機会ととらえることができます。そのために、時間を有効に使えるよう、計画や達成目標をしっかりと立案し、強い意志でやり遂げてほしいと考えています。また、強い意志を持続させるためには、言霊を信じて、「自分はできる」「今から挽回していく」などの肯定的な言葉(プラスに働く言葉)を発していくといった、言葉の力を心理に活用する方法を実践していくことも必要だと思います。大切なことは、自分で勝手に限界点を決めないことです。「限界を決めたとき、歩みを止めたとき、学びを止めたとき」に、成長や向上も期待できなくなってしまいます。ご家庭ではぜひ、お子様への「肯定的な声かけ」のご協力をお願いします。

しかしながら、夏休みは心も体もリフレッシュする機会でもあります。生活習慣の乱れが生じないよう、「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけ、事故のないよう過ごし、2学期もまた、生徒たちが元気な挨拶と共に登校し、「〇〇が達成できた」「〇〇を身に付けることができた」などの自己肯定感が高まった報告を期待しています。

